

第22回市民との意見交換会・報告書（鶴城地区）

開催地区：鶴城地区	開催日時：令和元年5月9日（木） 18時30分 ～ 20時15分
担当班：第3班（出席議員）鈴木 陽、目黒章三郎、阿部光正、譲矢 隆、佐藤郁雄 小倉孝太郎（欠席議員）なし	
開催場所：鶴城コミュニティーセンター	
参加人数：男性8名、女性7名、合計15名（うち班外議員0名）（他自治体等傍聴者0名）	
<p>1. 議会報告、市政全般についての総括</p> <p>①当初予算について</p> <ul style="list-style-type: none">・2月定例会において平成31（令和元）年度当初予算が可決されたことを報告したが、特に意見は出されなかった。 <p>②新庁舎建設について</p> <ul style="list-style-type: none">・建設場所について、現在地よりも県立病院跡地などの駐車場の広い場所が適しているとの意見が多かった。 <p>【その他の主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none">・ICTオフィスの入居状況の確認、景観条例による高さ制限、会津学鳳高校跡地の利活用 など <p>2. 地区別テーマでの意見交換についての総括</p> <p>(1) 地区別テーマ 県立病院跡地の利活用と除排雪</p> <p>(2) テーマ設定の理由、背景</p> <p>鶴城地区において県立病院跡地の利活用は最大の関心事であることから、前回に引き続いての設定となった。除排雪についても、長年の地区の要望に対して未解決の事案があるため、再度のテーマ設定となった。</p> <p>(3) 主な地域課題</p> <p>県立病院跡地の利活用方法によって、地元商店街の活性化に結びつく可能性が左右されてしまう。袋小路の私道の除排雪について長年要望しているが、そこまでの対応はできないとの回答を当局から受けている。</p>	

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
新庁舎が現在地に建て替えになるとの説明を受けているが、現在地にこだわる理由が見えてこない。もっと駐車場の広い所などに建設するべきだと考える。	中心市街地の活性化のためにも現在地がよいとの考えもあり、神明通りが交通のハブ拠点となっていることもあり、現在地で考えている。	○	①		行政 まちづくり
神明通りにはアーケードも建設したが、実際には衰退しているように思える。新庁舎の建設問題は多くの市民に関わることであるので、一部の市民の声だけではなく、もっと多くの市民の声を聞くべきではないのか。	現在の庁舎は歴史的建造物でもあることから、前面外壁や議場を残すべきだとの声も寄せられており、また、市民活動の場を設けて欲しいという声もあることから、新庁舎の一部は市民活動にも利用したいとの考えも示されている。	○	①		行政
新庁舎を現在地に建て替えることについて、いくつかの理由付けを聞いても、浅い理由にしか聞こえない。もっと広い考えを持つべきなのではないのか。	確かに、いつの間にか「現在地しかない」という考えが広がってきた部分もあるが、市民にとってできるだけ利便性の良いものとなるよう、議会として今後もしっかりと監視していく。	○	①		行政
やはり新庁舎建設は、50年後や100年後を考えた判断をしていくべきではないのか。その意味でも人心を一新するべきであり、ひいては市長を変える必要があるのではないのか。	本市は昭和の合併および、平成の合併をしてきたが、そのことで市周辺部がさびれていくようでは良くないと考えるので、そのようにならないようにも議会による監視をしていく。	○	①		行政
本市は城下町であるのに、風情が感じられない。観光客がまた来たいと思えるような綺麗なまちのイメージをつくるべきであり、そのためには花をたくさん植えるなどの美化に努めるべき。「いにしえ街道」や「極上の会津」などという考えもあるようだが、名前だけである。高齢者も増えたので、子どもだけではなく幅広い年代が住みやすいまちづくりをしてほしい。	50m~100mに1基のベンチがあれば高齢者でも歩きやすいまちになるということを知ったことがある。花と緑の課や市民憲章推進委員会などでも花を植えたりしてまちの美化には努めている。議会としても先進地調査などを行って、綺麗なまちづくりを目指していきたい。	○	①		環境 まち整備

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
除雪に対して排雪の優先順位は低いということだが、市の事業において、優先順位はどのように決められるのか。	市の事務事業は約700ほどあり、拡大・現状維持・縮小・廃止の4つに分けられる。議会では、今回冒頭で各委員会から報告があったように、それぞれにテーマを設けて、それに関する事務事業を優先的に審議している。当局側では行政評価および外部評価の結果を発表しており、施策の最終評価において優先順位を決めている。	○	①		行政
4月22日に開所したJT跡地に建設されたICTオフィスビル(スマートシティAiCT)には、予定通りに企業が入居しているのか。	4月18日の産業経済員会協議会で提出された資料によると、オフィス棟契約済および契約見込みの企業の合計は17社であり、貸室面積は702坪(オフィス棟貸室全面積に対して72%)となっており、現在も約10社と入居交渉中とのこと。	○	①		企業誘致
会津学鳳高校跡地や旧陸上競技場跡地の利活用についてはビジョンがないと思われる。今まで通りのやり方では企業も来ないし、若者の定住も考えにくい。	会津学鳳高校跡地は今後建物を解体した後は駐車場にする予定であるが、時期については未定である。ICTオフィスビルへの入居企業は増えてきていて、その企業に会津大学の卒業生が就職できるようになっていくと徐々に若者の定住につながっていくものと考えている。	○	①		まちづくり 学校施設 企業誘致

○ 地区別テーマでの意見交換について → 県立病院跡地の利活用と除排雪について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
	それでは、県立病院跡地の利活用と除排雪について、皆様からご意見を伺いたい。			
県立病院跡地の利活用について、前回の意見交換会の時よりもなにか進展はあったのか。	当局からは、「今年度中に利活用構想を固めて、その後、しかるべき時に土地を購入することになっている」との説明を受けている。現時点ではメイン機能として、子どもの遊び場や子育て支援の施設にしていきたいとの説明を受けている。	○	①	
前回の意見交換会で、平成31年3月22日がプロポーザルの最終報告日となっていると確認したが、その結果はいつごろ市民に公表されるのか。	この件に関しては、担当に確認をしてから事後報告する。	○	③	後日確認し、事後報告する。 (事後処理報告書P6に記載)
県立病院跡地の利活用については、お金がかかってもよいから、市庁舎が適していると思う。駐車場も広く取る必要もあり、河東や北会津といった地域も含めた広い視点で考えると、ぜひ実現して欲しい。	現段階では、市民の皆様の意見を集約して、利活用の構想が固まりつつあるので、今回のご意見をしっかりと受け止めて議会としても何が最適であるのかをしっかりと検討していきたい。	○	①	
県立病院跡地に建設するものは、中身のない箱物だけにはならないようにして欲しい。	2.7haもある広大な土地であり、今後もこれだけの土地は出てこないと思われることから、議会としても有意義なものをと考えているのは、方向性が一緒である。特に、鶴ヶ城につながるメインストリートでもあるので、そのことも考慮していく。	○	①	
私には子どもも孫もいる。その子どもたちの声が聞こえないまちではダメである。ぜひとも、子どもたちの心が豊かに育つような場所にして欲しいと思う。	まさにその通りだと思う。貴重なご意見として受け止め、当局にしっかりと伝えさせていただく。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 県立病院跡地の利活用と除排雪について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
県立病院跡地の場所は、景観条例には適用されないと聞いたが本当であるのか。適用されないとすれば、高い建物が建設されることとなるのか。	景観条例が改正されて、飯盛山から鶴ヶ城までの眺望が阻害されないように高さ制限が設けられているが、県立病院跡地はずれているため、特に高さ制限はない。しかし、あの場所に高い建物はそぐわないので、高さについては今回の意見をしっかりと市に伝えていく。	○	①	
鶴城小学校の東側および西側の除排雪をしっかりと行ってほしい。本来ならば、グレーチングをかけて欲しいと地元区長からの要望があるが、当時の市の担当者からは、水の流れる町並みを目指しているのでグレーチングはかけないとの回答を得ている。	市としては、除雪だけではなくて排雪まで、できるだけしたいと考えているようだが、現実はまだである。城下町でクランクになっているところも多く危険箇所も多いので、もっと排雪を上位に考えるように議会としても要望していく。	○	①	
徒之町における袋小路の私道の除排雪は、何年もお願いしているがいまだに進展がない。以前に救急車が入れなかったことがあり、地元住民の命の危険性があることは何度も伝えてきた。早急な対応をお願いしたい。	議会としても当局に要望はしているが、除雪車の転回場所がない私道の除排雪はまだ実施されていないのが現状である。転回場所として空き地等の提供などの地元のご協力をお願いすると共に、該当地の除排雪が実現するように議会として今後も要望していく。	○	①	

市民との意見交換会・事後処理報告書

鶴城地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 県立病院跡地の利活用構 想案を作成するためのプロ ポーザルの結果について (P 4)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 前回の意見交換会で、平成31年3月22日がプロポーザルの最終報告日となっていると確認したが、その結果はいつごろ市民に公表されるのか。</p> <p>【事後処理結果】 ・5月10日に企画調整課に確認。 企画調整課からは「基本的に利活用構想案をまとめるのは市であり、今回のプロポーザルは、その構想を作成するに当たっての調査や基礎資料を依頼したもの（県立病院跡地利活用基本構想策定支援業務委託料）である。」との回答を得た。 今回の最終報告日とは、プロポーザル側の企業から当局への報告の最終日ということであり、その報告を受けてから当局で構想案をまとめた。その案は、3月19日に総務委員会協議会と、4月25日の全員協議会において議会側に示されたところである。市民に対していつ頃公表するのかは未定とのことである。</p>	